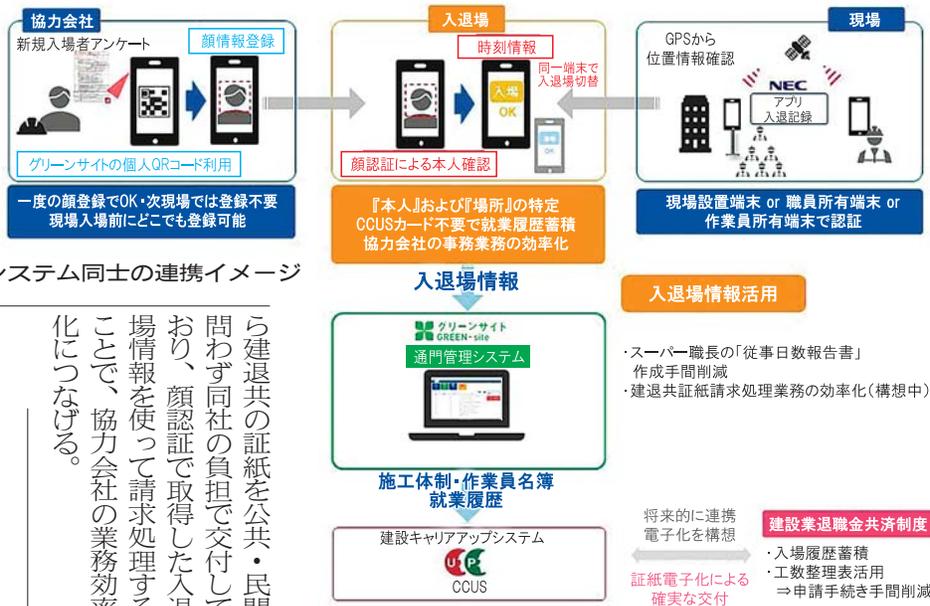


スーパー職長従事日数も確認

大林組は、建設キャリアアップシステムと連携できるNECの入退場管理サービス「建設現場顔認証 for グリーンサイト」を採用する。国内の全建設現場に2020年度中に導入する。「スーパー職長」などの従事日数確認や建設業退職金共済制度（建退共）との連携も進める。

建設キャリアアップシステムは、19年4月から本運用を始めており、ゼネコン各社が現場導入などを進めている。国土交通省は、建退共でのキャリアアップシステム活用に向けて21年度から電子申請を本格実施し、23年度から民間工事も含めて電子申請に完全移行するなど、キャリアアップシステムの普及に向けた施策をパッケージで展開している。

こうした状況を踏まえ同社では、「建設現場顔認証 for グリーンサイト」を全現場に導入する。作業員の現場入退場時にタブレットやスマートフォンなどの端末を使って顔認証で本人確認しつつ、GPS（全地球測位システム）位置情報を取得して入退場した人・時間・場所を記録する。MCデータベースの安全書類管理サービス「グリーンサイト」の通管理システムと連携しており、グリーンサイト経由でキャリアアップシステム



システム同士の連携イメージ

ムに就業履歴を自動登録する。

20年度下期からは、入退場情報を大林組の認定基幹職長「スーパー職長」と、認定優良クレーンオペレーター「スーパーオペレーター」の手当支給に必要な従事日数報告書とも連携させる。

さらに、今後は建退共の証紙請求処理業務などにも活用する考え。同社では、従来か

ら建退共の証紙を公共・民間問わず同社の負担で交付しており、顔認証で取得した入退場情報を使って請求処理することで、協力会社の業務効率化につなげる。

